

皇后杯JFA第47回 全日本女子サッカー選手権大会新潟県大会 大会要項

- 1 楽 旨 新潟県内における女子のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学1年生以上の登録選手を対象とした県内で最も権威のある単独チームの大会として実施する。
- 2 名 称 皇后杯JFA第47回全日本女子サッカー選手権大会新潟県大会
- 3 主 催 (一社)新潟県サッカー協会
- 4 主 管 (一社)新潟県サッカー協会 女子委員会
- 5 協 賛 未定
- 6 期 日 準決勝 7月19日(土)
決勝 7月20日(日)
- 7 会 場 新潟市鶴東サルビアサッカー場 〒959-0504 新潟市西蒲区横戸1953 Tel:0256-78-8923
グランセナ新潟サッカースタジアム 〒959-2023 新潟市西区小新4088 Tel:025-211-0081
- 8 参加資格 (1) 大会実施年度に(公財)日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
(2) 2013年4月1日以前に生まれた女子選手であり、2025年7月6日までに(公財)日本サッカー協会に登録(追加登録も含む)されていること。小学生は出場できない。また、中学生以下の選手のみでの大会参加申込は不可とする。
(3) クラブ申請制度の適用
(公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手(複数人も可)については、所属チームから移籍する事無く、上記(1)のチームで参加することができる。但し、参加する選手については、以下の全てを満たしていること。
①上記(2)を満たしていること。
②下記種別区分のチームに所属していること。

参加チームの種別区分	同一「クラブ」内のチーム登録種別区分
WEリーグ・なでしこリーグ・一般・大学	高校・クラブ(高校生)・中学・クラブ(中学生)・(男子)2種・(男子)3種
高校・クラブ(高校生)	中学・クラブ(中学生)・(男子)3種

③本大会の予選を通して、他のチームで出場していないこと。
(4) 移籍選手:本大会の予選を通して、他のチームで出場していないこと。
(5) 特別指定選手:上記(3)-③を満たしている場合でも、特別指定選手の参加は不可とする。
- 9 大会形式 ノックアウト方式(3位決定戦は行わない)
- 10 競技規則 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則2024/2025」による。
- 11 競技会規程 (1) 競技のフィールド:ピッチサイズは原則105mx68mであること。
(2) ボール:主催者にて用意する。マルチボールシステムは採用しない。
(3) 競技者の数および交代回数
①競技者の数:11名
交代要員の数:9名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:3名以内
②交代を行うことが出来る数:5名以内(以下、本項に基づく交代を「通常交代」という)
a.試合中の交代は、各チーム最大3回とする(1回に複数人を交代することは可能)。
ハーフタイムの交代は回数に含まれない。
b.延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる
(直前の80分間と合わせて最大6名かつ4回の交代が可能になる)。
延長戦開始前および延長戦のハーフタイムの交代は、回数に含まれない。

- ③脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。
- 脳振盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪の交代」という)は通常交代に含まれない。
 - 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行わなければならない。
 - 脳振盪交代と通常交代を同時に行つた場合、通常交代及び脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
 - 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回を追加で得ることができる(以下、本項に基づく交代を「追加交代」という)。但し、追加交代と通常交代を同時に行つた場合、通常交代及び追加交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
尚、追加交代は理由如何を問わず使用できる。
 - 1試合における各チームの脳振盪交代及び追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。

(4) 役員の数:ベンチ入りできる役員の数:7名以内

(5) テクニカルエリア:設置する

戦術的指示はテクニカルエリア内から都度1名が伝えることができる。

(6) 競技者の用具

①ユニフォーム

- (公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- 以下のいずれかに該当するチームは、各リーグのユニフォーム要項で認められたユニフォームであれば、本大会でも使用を認められる。ただし、一部でも仕様が異なる場合は認められない。

チーム	適用されるユニフォーム要項(リーグ)
Jクラブ傘下のチーム	公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)
日本女子プロサッカーリーグ(WEリーグ) 加盟チーム	公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ (WEリーグ)
日本女子サッカーリーグ(なでしこリーグ) 加盟チーム	一般社団法人日本女子サッカーリーグ (なでしこリーグ)

この際、シャツの色彩が審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラー・シャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。

- フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)を用意のうえ、参加申込の際所定の様式にて提出し、各試合には正副両方を必ず携行すること。
- 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断した時は、両チーム立ち会いのものとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- 前項の場合、主審は両チームの各2組のユニフォームのうちからシャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することが出来る。
- シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。
ショーツの選手番号については、付けることが望ましい。
- ユニフォームの色、選手番号については、参加申込締切日以降の変更は認めない。
- ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

(7) 試合形式

①試合時間:80分(前後半各40分)

②ハーフタイムのインターバル(前半終了～後半開始):原則10分間

③試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

1回戦～準決勝:PK戦により勝敗を決定する。

決勝:20分(前後半各10分)の延長戦を行い、なお決しない場合はPK戦により勝敗を決定する。

PK戦に入る前のインターバル:原則1分間

延長戦に入る前のインターバル:原則5分間

④アディショナルタイムの表示:行う

(8) その他

①第4の審判の任命:行う

②負傷者の対応:主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

③メンバー提出用紙提出後からキックオフまでの間ににおける選手変更は、ウォーミングアップ・練習中の負傷または急病等、やむを得ない事情があり、かつ主審の承諾を得た場合に限られる。

a.先発選手の場合、控え選手を先発選手に変更し、新たな選手を控え選手として補充することができる。当該先発予定選手を控え選手に変更することはできないが、ゴールキーパーについては例外として認める。

b.控え選手の場合、新たな選手を補充することができる。

但し、補充する選手は出場チームが参加申込をした30名の中からとする。

- 12 懲罰 (1) (公財)日本サッカー協会が定める大会実施年度懲罰規程に基づき(一社)新潟県サッカー協会規律・裁定委員会により裁定し懲罰を決定するものとする。
(2) 本大会において累積警告が2回に及んだ選手等は、次の1試合に出場することができない。
(3) 本大会にて退場を命じられた選手及び退席を命じられた役員は、次の試合に出場することができない。それ以降の処置については(公財)日本サッカー協会の懲罰規程に基づき(一社)新潟県サッカー協会規律・裁定委員会において決定する。
(4) 本大会規律委員会委員長には、(一社)新潟県サッカー協会規律・裁定委員長とし、委員について
は委員長が決定する。
- 13 審判 (1) (一社)新潟県サッカー協会審判委員会にて行う。
- 14 参加申込 (1) 参加申込み得る人員は、各チーム役員7名・選手30名を最大とする。
(2) 参加チームは、添付書類に必要事項を入力の上、参加申込手続きを行う。申込締切日までに下記
申込先へ電子メールで送ること。
(3) 参加申込締切日以降の選手の変更は原則認めない。ただし、役員の変更は可能とする。
(4) 申込締切日:2025年7月6日(日) 21:00
(5) 申込先
- 15 参加料 (1) 大会参加料:20,000円(ただし、参加チーム数により変更する場合あり)
(2) 大会参加料は、各チームの試合初日の代表者会議時に持参する。
- 16 選手証 (1) (公財)日本サッカー協会登録及び本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利
を有する。
(2) 各チーム登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければなら
ない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、(公財)日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録
選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものと示す。
- 17 代表者会議 各試合の70分前に、当該チームの代表者と運営責任者、審判員による代表者ミーティングを大会本部
前にて行う。各チームの代表者は、メンバー表・選手証・ユニフォーム(正副)・参加料・プライバシーポリ
シー同意書を持参すること。
- 18 組合せ 女子委員会にて決定する。
- 19 傷害保険 試合会場で応急処置のみ主催者が行い、以後の手当てはチームの責任として行う。
参加者全員は、各チームの責任において傷害保険に加入すること。
- 20 表彰及び表彰式 (1) 優勝チームには優勝杯と賞状、準優勝チームには賞状を授与する。
(2) 表彰式は、決勝戦後に試合会場にて行う。
(3) 優勝チームには新潟県代表として、皇后杯JFA第47回全日本女子サッカー選手権大会北信越大会
への出場権を与える。
- 21 落雷時の対応について 試合前及び試合中に、落雷の発生並びに発生の可能性がある場合は、即座に試合を中止する。その
後、完全にその可能性が無くなるまでは再開しない。尚、予定された日程が消化できない場合は、運営
側と参加側で協議し後日に順延する。
- 22 その他 (1) 大会要項に規定されていない事項については(一社)新潟県サッカー協会女子委員会において協
議の上決定する。